

# 組合運営の課題への対応実態調査 簡易レポート

---

2017年3月

### F3. 所属組合等概要／役職

	件数	構成比
全体	664	100.0%
管理職	271	40.8%
職員	198	29.8%
その他	72	10.8%
無回答	123	18.5%

全体で見ると、「管理職」271件(40.8%)が最も多く、続いて「職員」198件(29.8%)、「その他」72件(10.8%)の順となっている。

### F5. 組合員(会員)数

	件数	構成比
全体	664	100.0%
50社未満	256	38.6%
～100社未満	56	8.4%
～500社未満	86	13.0%
～1000社未満	22	3.3%
1000社以上	41	6.2%
無回答	203	30.6%
平均組合員数(社)	300.0	

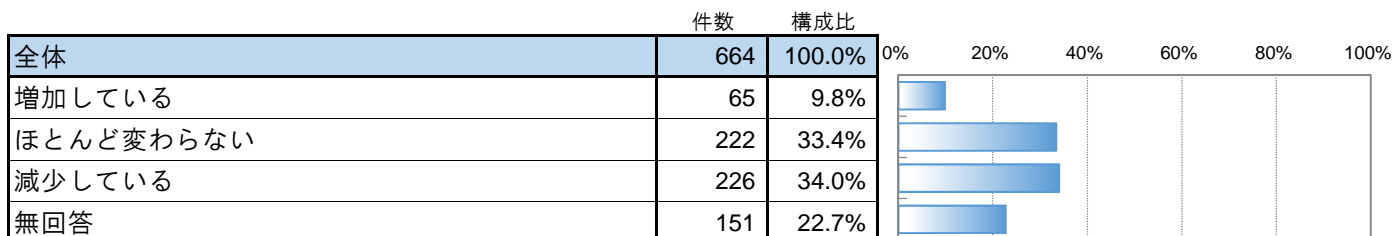
全体で見ると、「50社未満」256件(38.6%)が最も多く、続いて「～500社未満」86件(13.0%)、「～100社未満」56件(8.4%)の順となっている。

### F6. 専属役職員数

	件数	構成比
全体	664	100.0%
10名未満	325	48.9%
～20名未満	72	10.8%
～30名未満	23	3.5%
30名以上	56	8.4%
無回答	188	28.3%
平均専属職員数(名)	21.8	

全体で見ると、「10名未満」325件(48.9%)が最も多く、続いて「～20名未満」72件(10.8%)、「30名以上」56件(8.4%)の順となっている。

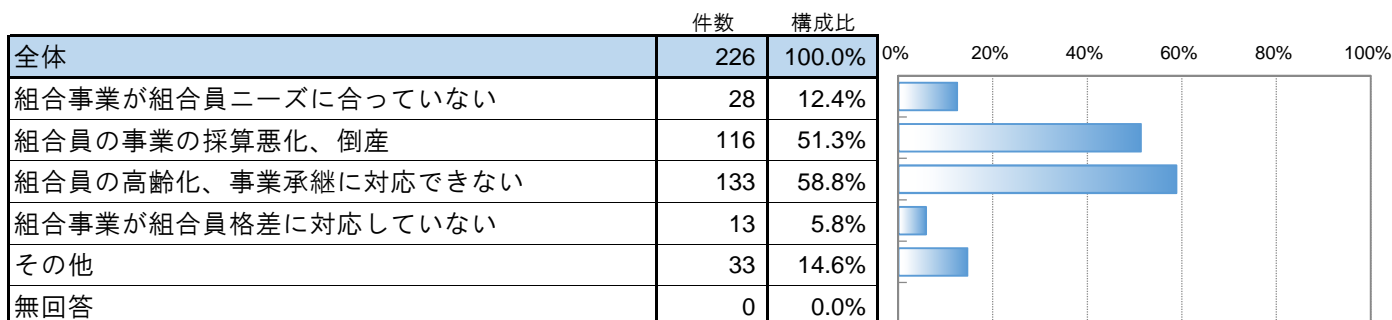
## Q1. 過去3年間の組合員の人数の変化について



全体で見ると、「減少している」226件(34.0%)が最も多く、続いて「ほとんど変わらない」222件(33.4%)、「増加している」65件(9.8%)の順となっている。

## Q2. 主な脱退の理由

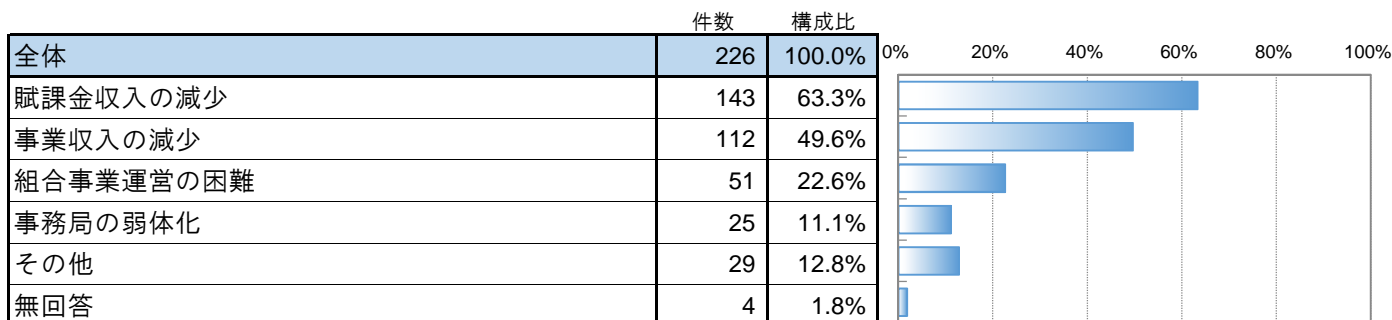
【集計条件】 Q1. 過去3年間の組合員の人数の変化について…減少している



全体で見ると、「組合員の高齢化、事業承継に対応できない」133件(58.8%)が最も多く、続いて「組合員の事業の採算悪化、倒産」116件(51.3%)、「その他」33件(14.6%)の順となっている。

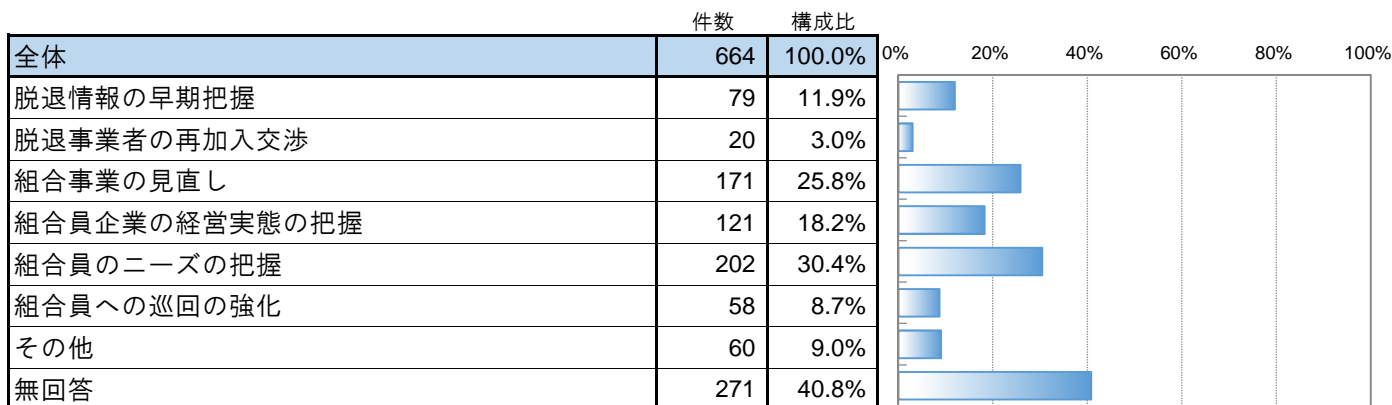
## Q3. 組合員の減少による組合運営等への影響

【集計条件】 Q1. 過去3年間の組合員の人数の変化について…減少している



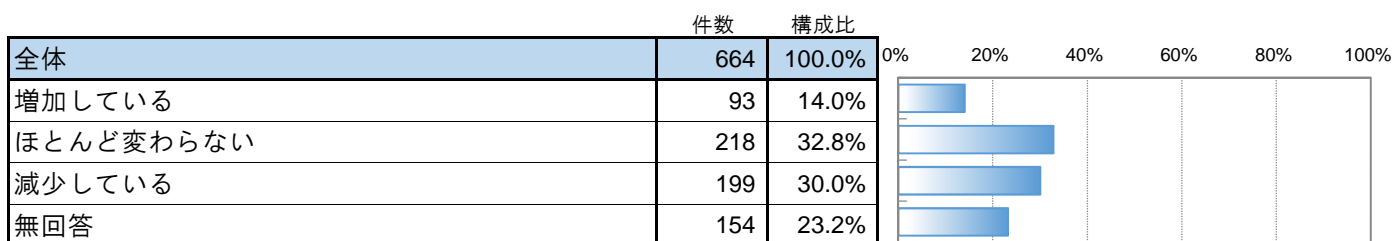
全体で見ると、「賦課金収入の減少」143件(63.3%)が最も多く、続いて「事業収入の減少」112件(49.6%)、「組合事業運営の困難」51件(22.6%)の順となっている。

#### Q4. 組合員の減少に対して必要だと思う対策



全体で見ると、「組合員のニーズの把握」202件(30.4%)が最も多く、続いて「組合事業の見直し」171件(25.8%)、「組合員企業の経営実態の把握」121件(18.2%)の順となっている。

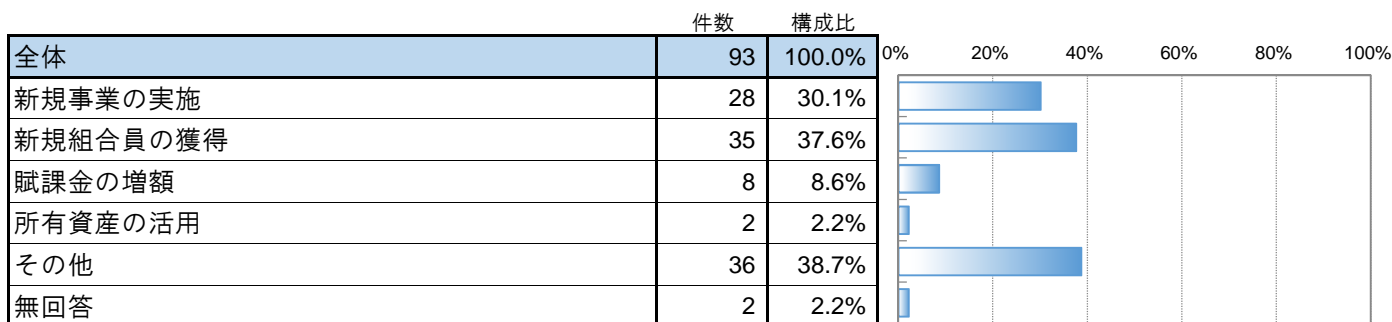
#### Q6. 過去3年間の組合収入の変化について



全体で見ると、「ほとんど変わらない」218件(32.8%)が最も多く、続いて「減少している」199件(30.0%)、「増加している」93件(14.0%)の順となっている。

#### Q7. 組合収入の増加対策

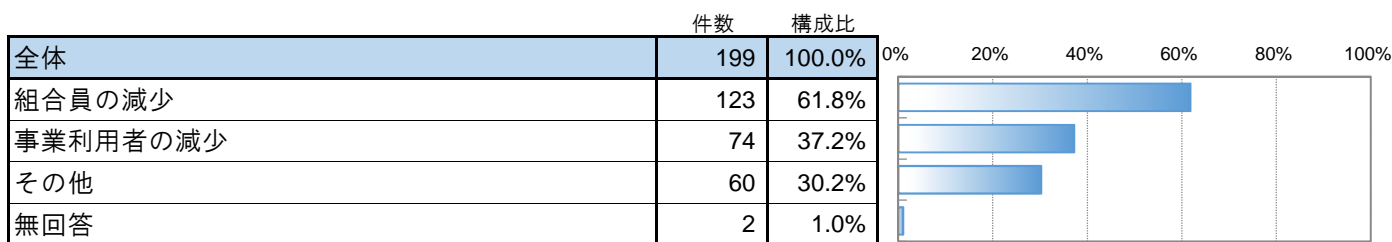
【集計条件】 Q6. 過去3年間の組合収入の変化について…増加している



全体で見ると、「その他」36件(38.7%)が最も多く、続いて「新規組合員の獲得」35件(37.6%)、「新規事業の実施」28件(30.1%)の順となっている。

## Q8. 組合収入の減少理由

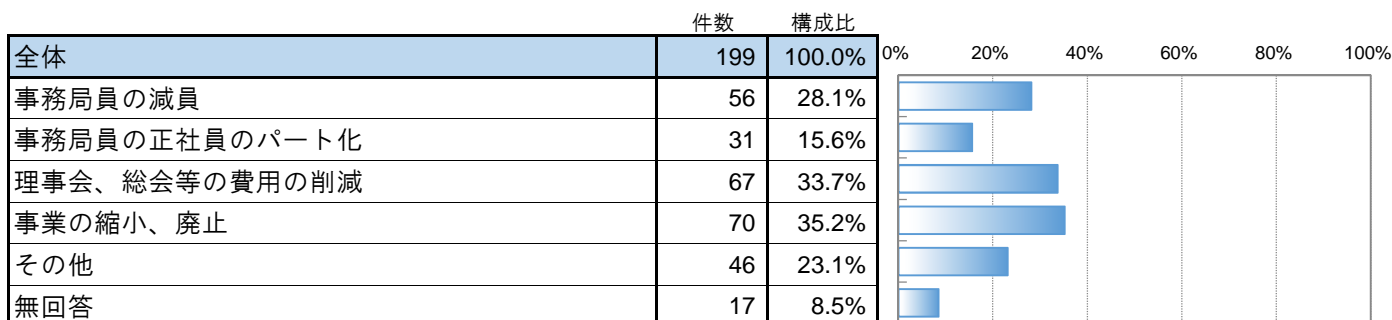
【集計条件】 Q 6. 過去3年間の組合収入の変化について…減少している



全体で見ると、「組合員の減少」123件(61.8%)が最も多く、続いて「事業利用者の減少」74件(37.2%)、「その他」60件(30.2%)の順となっている。

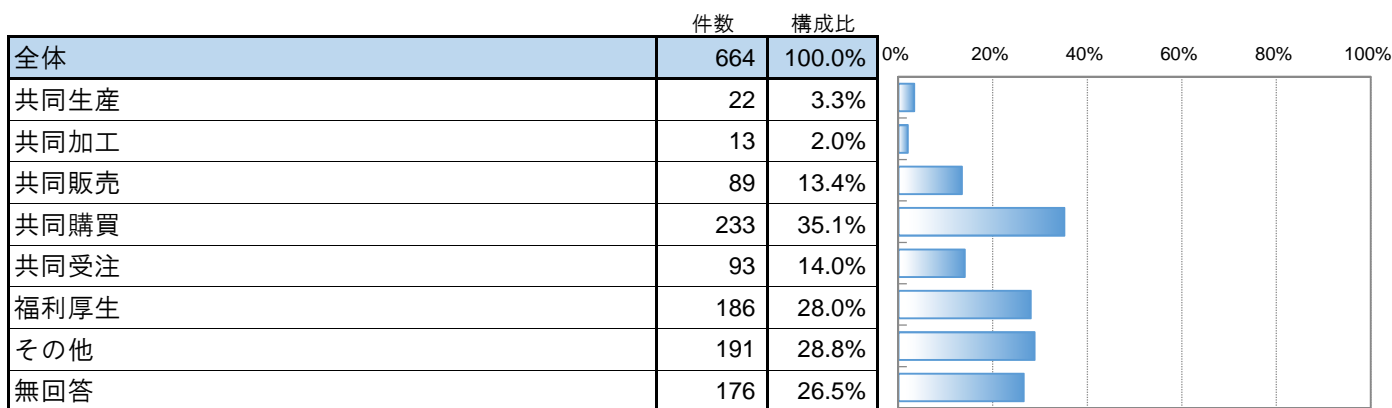
## Q9. 組合収入の減少による影響

【集計条件】 Q 6. 過去3年間の組合収入の変化について…減少している



全体で見ると、「事業の縮小、廃止」70件(35.2%)が最も多く、続いて「理事会、総会等の費用の削減」67件(33.7%)、「事務局員の減員」56件(28.1%)の順となっている。

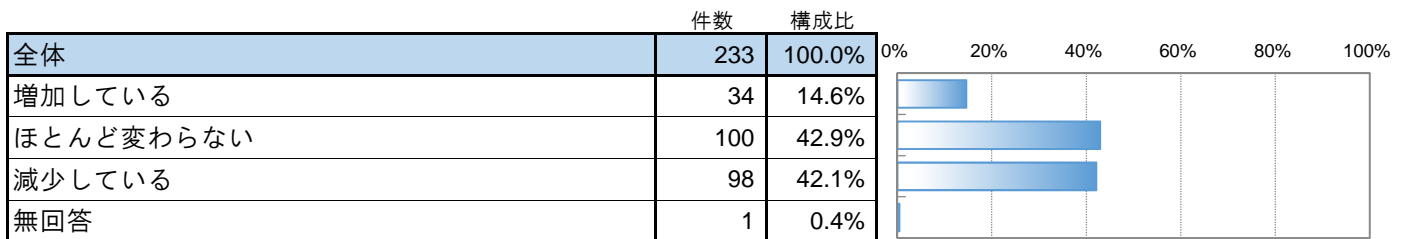
## Q10. 組合等で実施している主な共同事業



全体で見ると、「共同購買」233件(35.1%)が最も多く、続いて「その他」191件(28.8%)、「福利厚生」186件(28.0%)の順となっている。

## Q11. 共同購買の利用状況について

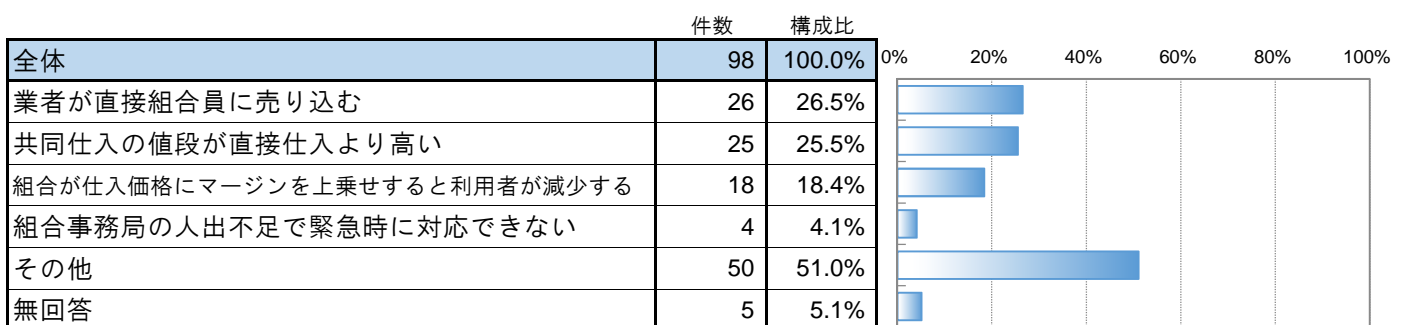
【集計条件】 Q10. 組合等で実施している主な共同事業について…共同購買



全体で見ると、「ほとんど変わらない」100件(42.9%)が最も多く、続いて「減少している」98件(42.1%)、「増加している」34件(14.6%)の順となっている。

## Q12. 共同購買の減少理由

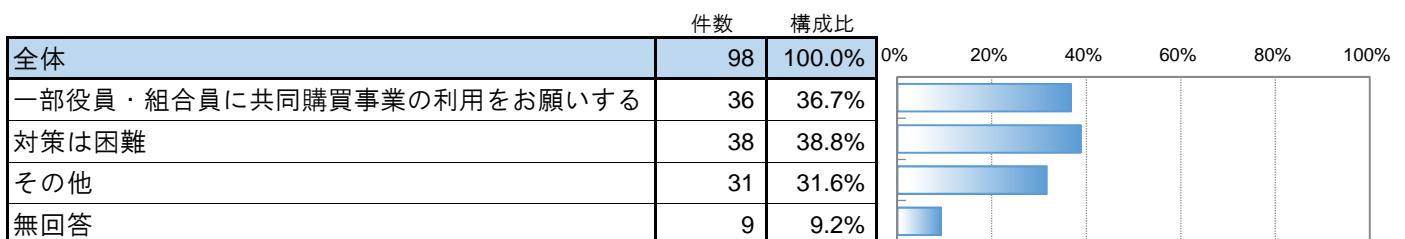
【集計条件】 Q11. 共同購買の利用状況について…減少している



全体で見ると、「その他」50件(51.0%)が最も多く、続いて「業者が直接組合員に売り込む」26件(26.5%)、「共同仕入の値段が直接仕入より高い」25件(25.5%)の順となっている。

## Q13. 共同購買の減少に対して必要と思われる対策

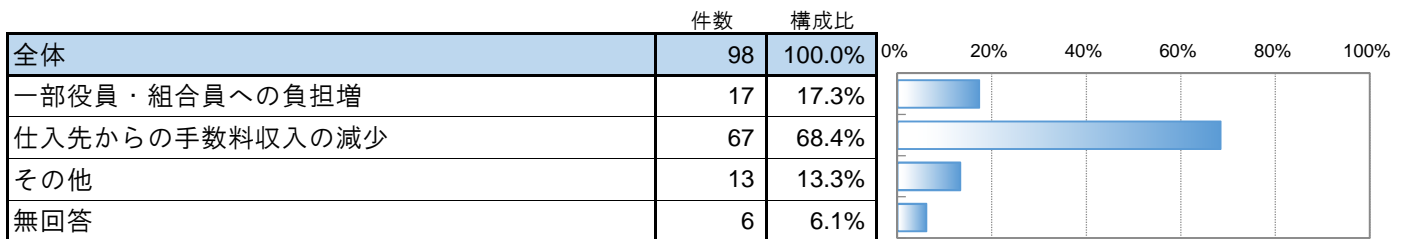
【集計条件】 Q11. 共同購買の利用状況について…減少している



全体で見ると、「対策は困難」38件(38.8%)が最も多く、続いて「一部役員・組合員に共同購買事業の利用をお願いする」36件(36.7%)、「その他」31件(31.6%)の順となっている。

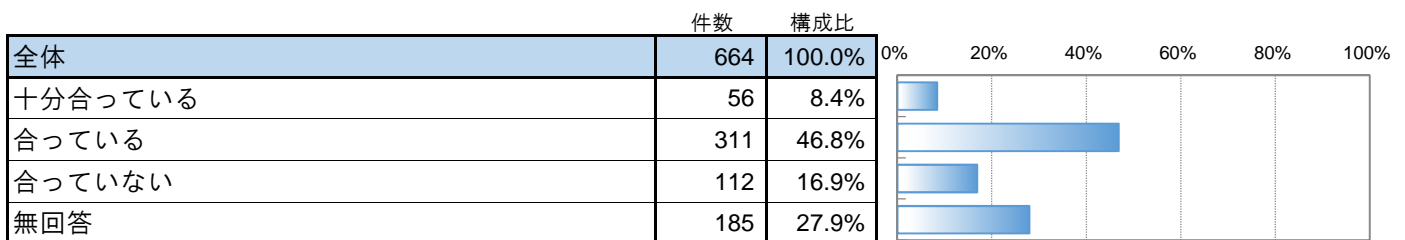
## Q14. 共同購買の減少による組合運営等・収支への影響

【集計条件】 Q 1 1. 共同購買の利用状況について…減少している



全体で見ると、「仕入先からの手数料収入の減少」67件(68.4%)が最も多く、続いて「一部役員・組合員への負担増」17件(17.3%)、「その他」13件(13.3%)の順となっている。

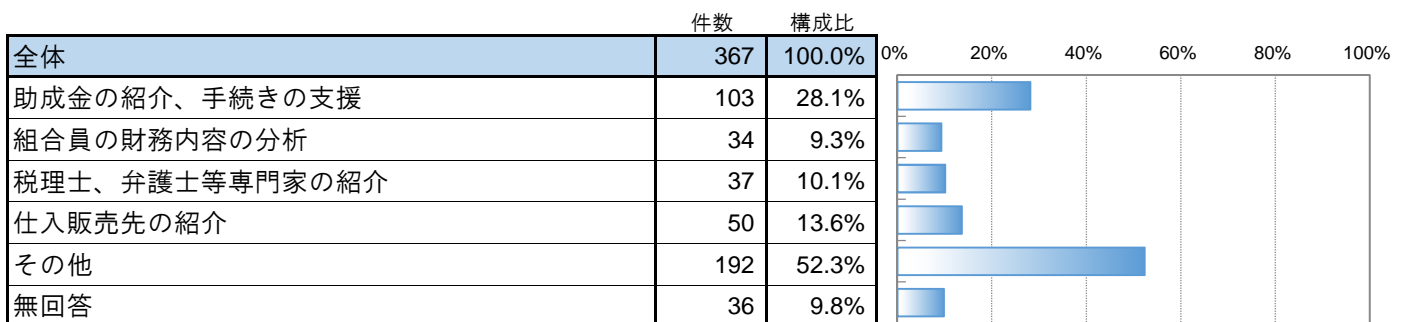
## Q15. 現在の組合事業と組合員のニーズとの合致状況



全体で見ると、「合っている」311件(46.8%)が最も多く、続いて「合っていない」112件(16.9%)、「十分合っている」56件(8.4%)の順となっている。

## Q16. 組合員に喜ばれている内容

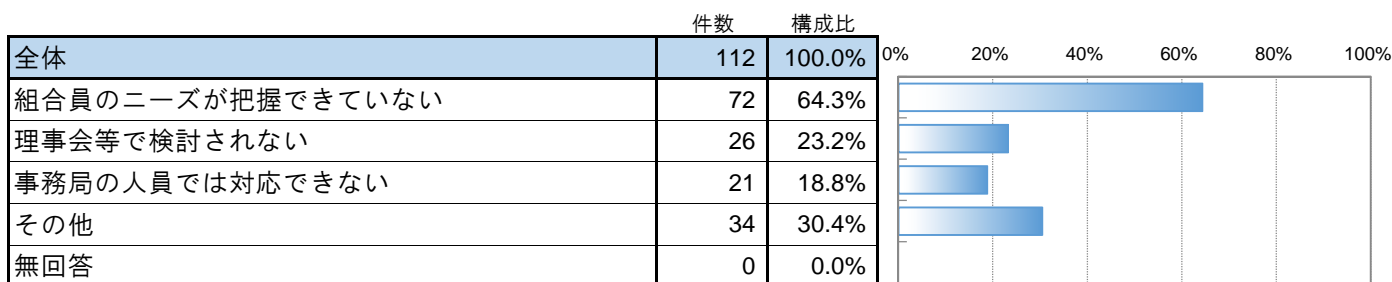
【集計条件】 Q 1 5. 現在の組合事業と組合員のニーズとの合致状況…十分合っている／合っている



全体で見ると、「その他」192件(52.3%)が最も多く、続いて「助成金の紹介、手続きの支援」103件(28.1%)、「仕入販売先の紹介」50件(13.6%)の順となっている。

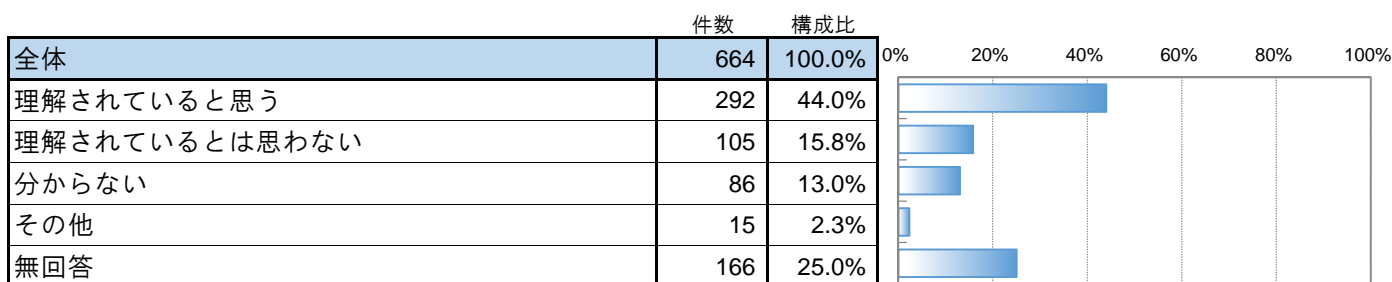
## Q17. 組合員のニーズに合っていない理由

【集計条件】 Q 1 5. 現在の組合事業と組合員のニーズとの合致状況…合っていない



全体で見ると、「組合員のニーズが把握できていない」72件(64.3%)が最も多く、続いて「その他」34件(30.4%)、「理事会等で検討されない」26件(23.2%)の順となっている。

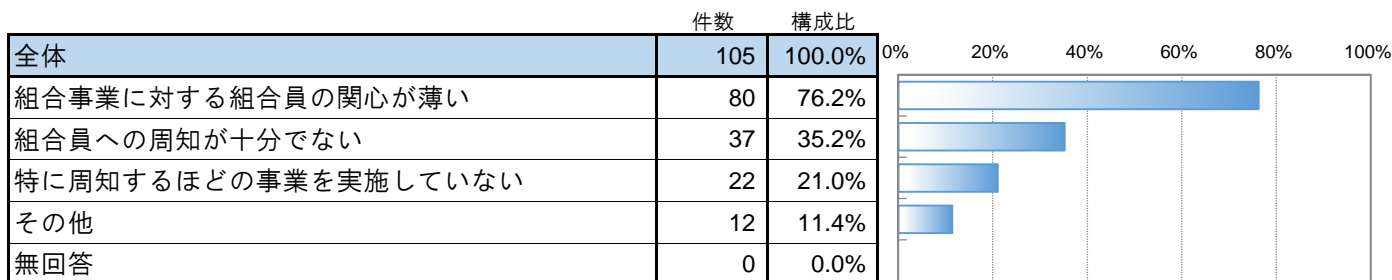
## Q18. 組合事業の内容・メリットについての理解状況



全体で見ると、「理解されていると思う」292件(44.0%)が最も多く、続いて「理解されているとは思わない」105件(15.8%)、「分からない」86件(13.0%)の順となっている。

## Q19. 組合員に理解されていない理由

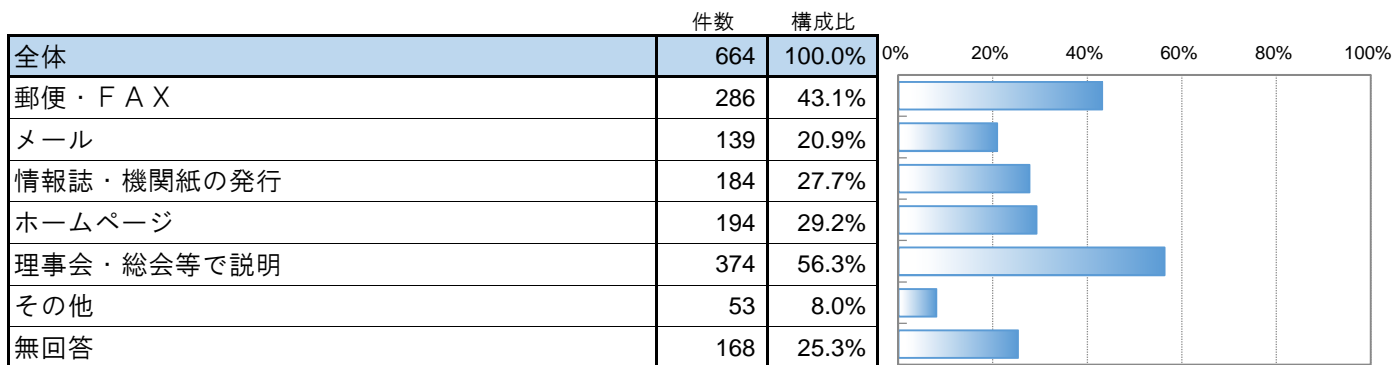
【集計条件】 Q 1 8. 組合事業の内容・メリットについての理解状況…理解されているとは思わない



全体で見ると、「組合事業に対する組合員の関心が薄い」80件(76.2%)が最も多く、続いて「組合員への周知が十分でない」37件(35.2%)、「特に周知するほどの事業を実施していない」22件(21.0%)の順となっている。

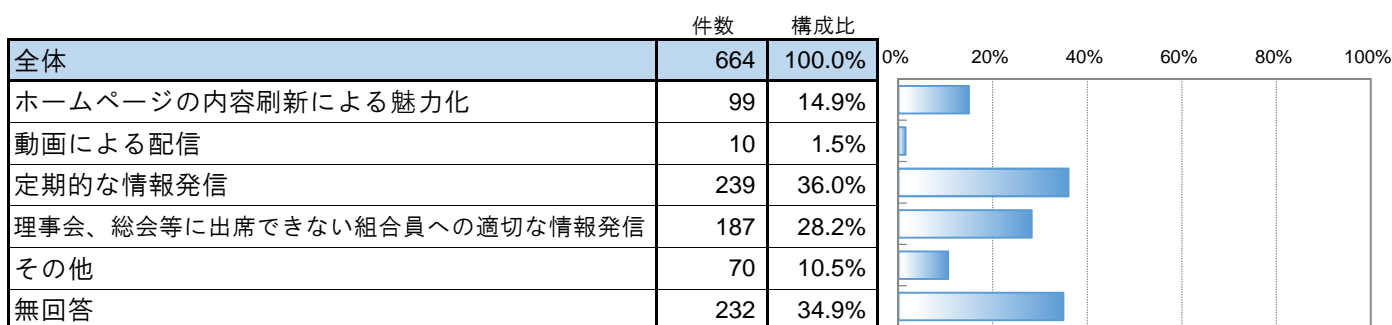


## Q20. 組合員への組合事業の周知方法



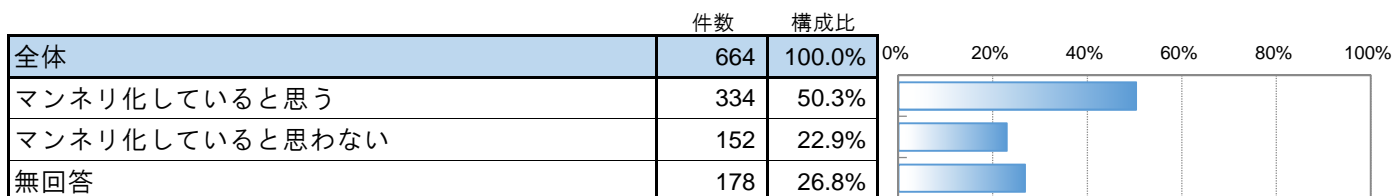
全体で見ると、「理事会・総会等で説明」374件(56.3%)が最も多く、続いて「郵便・FAX」286件(43.1%)、「ホームページ」194件(29.2%)の順となっている。

## Q21. 組合事業の周知方法で、特に工夫している内容



全体で見ると、「定期的な情報発信」239件(36.0%)が最も多く、続いて「理事会、総会等に出席できない組合員への適切な情報発信」187件(28.2%)、「ホームページの内容刷新による魅力化」99件(14.9%)の順となっている。

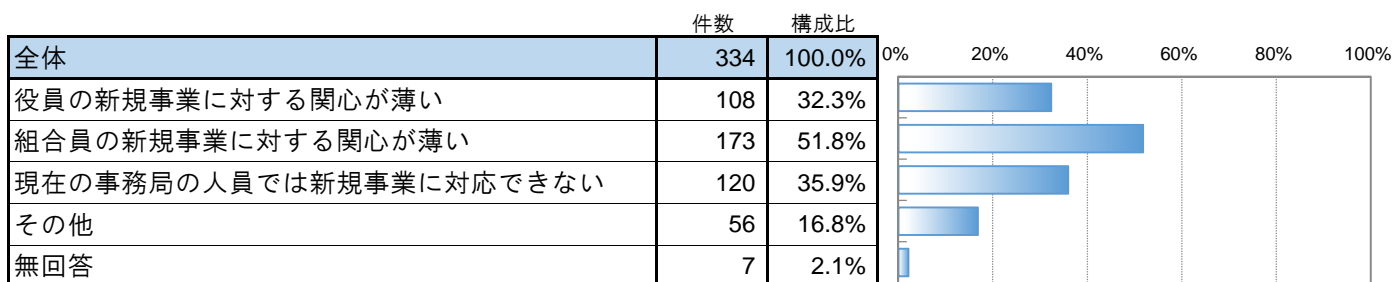
## Q23. 組合等の年間事業計画のマンネリ化について



「マンネリ化していると思う」334件(50.3%)が最も多く、続いて「マンネリ化していると思わない」152件(22.9%)の順となっている。

## Q24. 年間事業計画がマンネリ化している理由

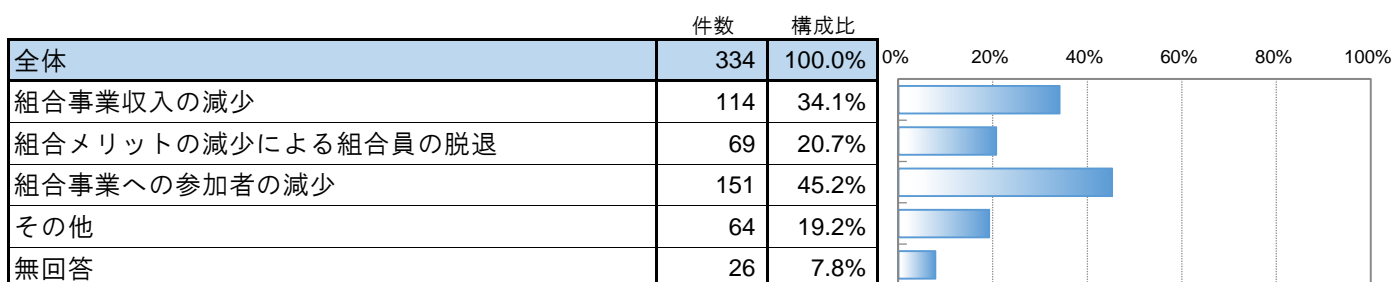
【集計条件】 Q 2 3. 組合等の年間事業計画はマンネリ化について…マンネリ化していると思う



全体で見ると、「組合員の新規事業に対する関心が薄い」173件(51.8%)が最も多く、続いて「現在の事務局の人員では新規事業に対応できない」120件(35.9%)、「役員の新規事業に対する関心が薄い」108件(32.3%)の順となっている。

## Q25. 年間事業計画のマンネリ化の問題点

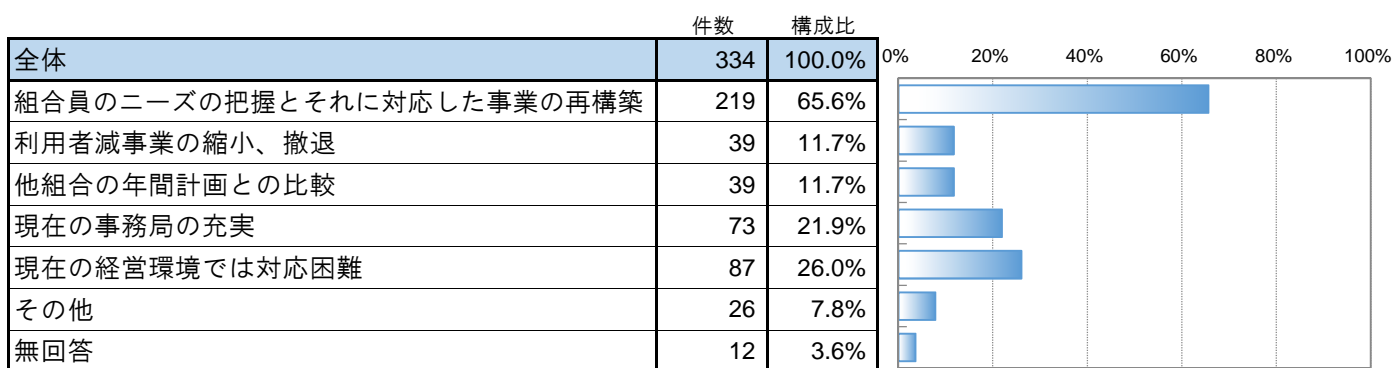
【集計条件】 Q 2 3. 組合等の年間事業計画はマンネリ化について…マンネリ化していると思う



全体で見ると、「組合事業への参加者の減少」151件(45.2%)が最も多く、続いて「組合事業収入の減少」114件(34.1%)、「組合メリットの減少による組合員の脱退」69件(20.7%)の順となっている。

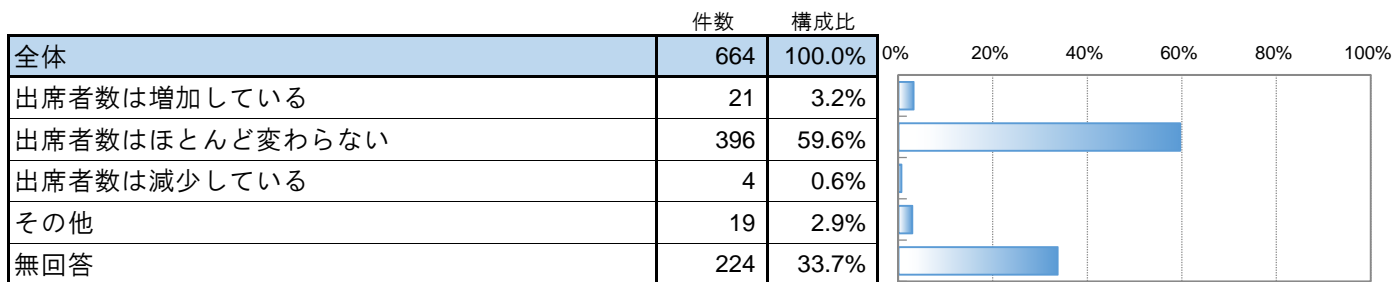
## Q26. 年間事業計画のマンネリ化防止への対策

【集計条件】 Q 2 3. 組合等の年間事業計画はマンネリ化について…マンネリ化していると思う



全体で見ると、「組合員のニーズの把握とそれに対応した事業の再構築」219件(65.6%)が最も多く、続いて「現在の経営環境では対応困難」87件(26.0%)、「現在の事務局の充実」73件(21.9%)の順となっている。

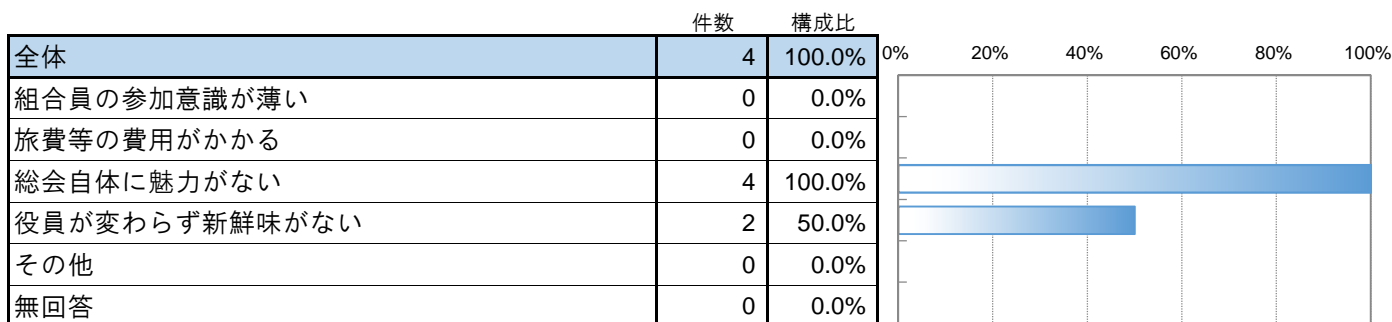
## Q27. 総会の出席状況について



全体で見ると、「出席者数はほとんど変わらない」396件(59.6%)が最も多く、続いて「出席者数は増加している」21件(3.2%)、「その他」19件(2.9%)の順となっている。

## Q28-1. 出席者数が減少している理由

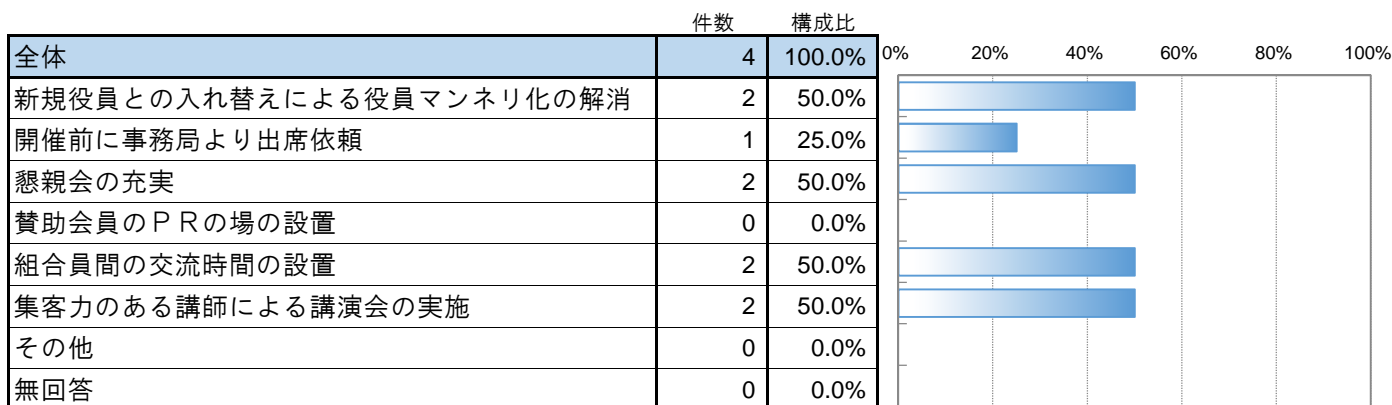
【集計条件】Q27. 総会の出席状況について…出席者数は減少している



全体で見ると、「総会自体に魅力がない」4件(100.0%)が最も多く、続いて「役員が変わらず新鮮味がない」2件(50.0%)の順となっている。

## Q28-2. 出席者数減少の解消に向けた対策

【集計条件】Q27. 総会の出席状況について…出席者数は減少している



全体で見ると、「新規役員との入れ替えによる役員マンネリ化の解消」2件(50.0%)、「懇親会の充実」2件(50.0%)、「組合員間の交流時間の設置」2件(50.0%)、「集客力のある講師による講演会の実施」2件(50.0%)が最も多く、続いての順となっている。

## Q29. 出席者は役員等一部組合員に固定化について

	件数	構成比
全体	664	100.0%
固定化している	268	40.4%
固定化していない	212	31.9%
無回答	184	27.7%

「固定化している」268件(40.4%)が最も多く、続いて「固定化していない」212件(31.9%)の順となっている。

## Q30-1. 出席者が一部組合員に固定化されている理由

【集計条件】Q29. 出席者は役員等一部組合員に固定化について…固定化している

	件数	構成比
全体	268	100.0%
組合員の参加意識が薄い	170	63.4%
旅費等の費用がかかる	24	9.0%
総会自体に魅力がない	59	22.0%
役員が変わらず新鮮味がない	35	13.1%
その他	60	22.4%
無回答	3	1.1%

全体で見ると、「組合員の参加意識が薄い」170件(63.4%)が最も多く、続いて「その他」60件(22.4%)、「総会自体に魅力がない」59件(22.0%)の順となっている。

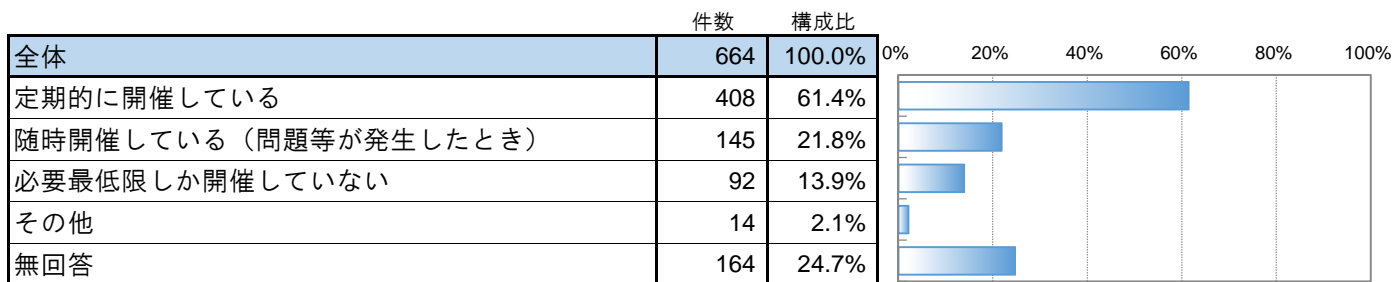
## Q30-2. 出席者の一部固定化の解消に向けた対策

【集計条件】Q29. 出席者は役員等一部組合員に固定化について…固定化している

	件数	構成比
全体	268	100.0%
新規役員との入れ替えによる役員マンネリ化の解消	212	79.1%
開催前に事務局より出席依頼	100	37.3%
懇親会の充実	79	29.5%
賛助会員のPRの場の設置	12	4.5%
組合員間の交流時間の設置	53	19.8%
集客力のある講師による講演会の実施	65	24.3%
その他	32	11.9%
無回答	1	0.4%

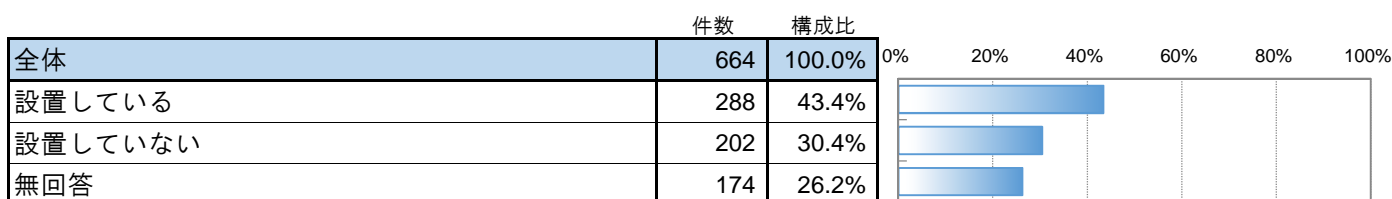
全体で見ると、「新規役員との入れ替えによる役員マンネリ化の解消」212件(79.1%)が最も多く、続いて「開催前に事務局より出席依頼」100件(37.3%)、「懇親会の充実」79件(29.5%)の順となっている。

### Q31. 理事会の開催状況について



全体で見ると、「定期的開催している」408件(61.4%)が最も多く、続いて「随時開催している（問題等が発生したとき）」145件(21.8%)、「必要最低限しか開催していない」92件(13.9%)の順となっている。

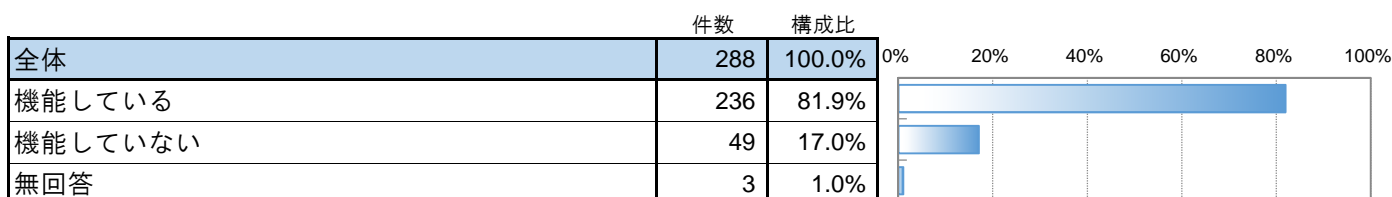
### Q32. 委員会の設置状況



「設置している」288件(43.4%)が最も多く、続いて「設置していない」202件(30.4%)の順となっている。

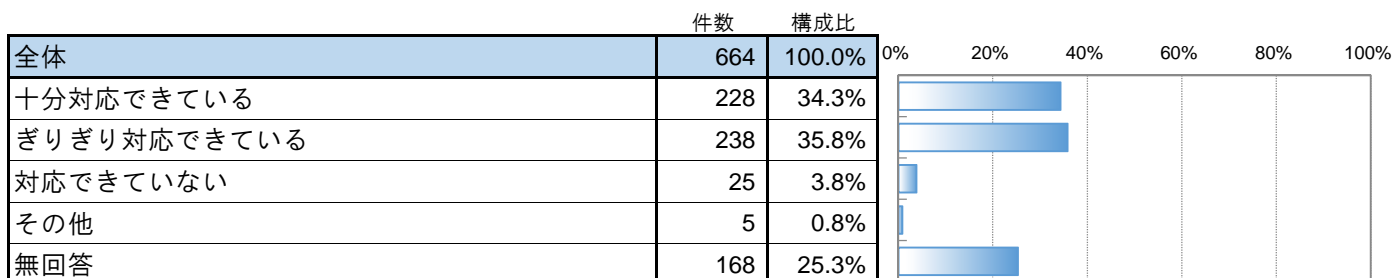
### Q33. 委員会の機能状況

【集計条件】 Q32. 委員会の設置状況…設置している



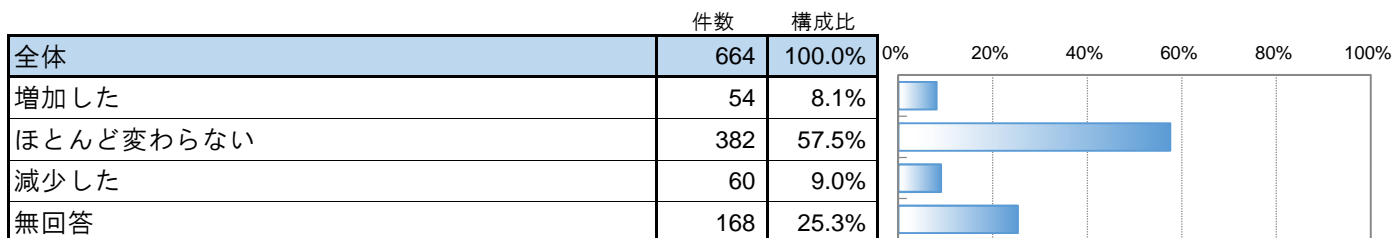
「機能している」236件(81.9%)が最も多く、続いて「機能していない」49件(17.0%)の順となっている。

### Q34. 事務局の現在の組合事業の業務への対応状況



全体で見ると、「ぎりぎり対応できている」238件(35.8%)が最も多く、続いて「十分対応できている」228件(34.3%)、「対応できていない」25件(3.8%)の順となっている。

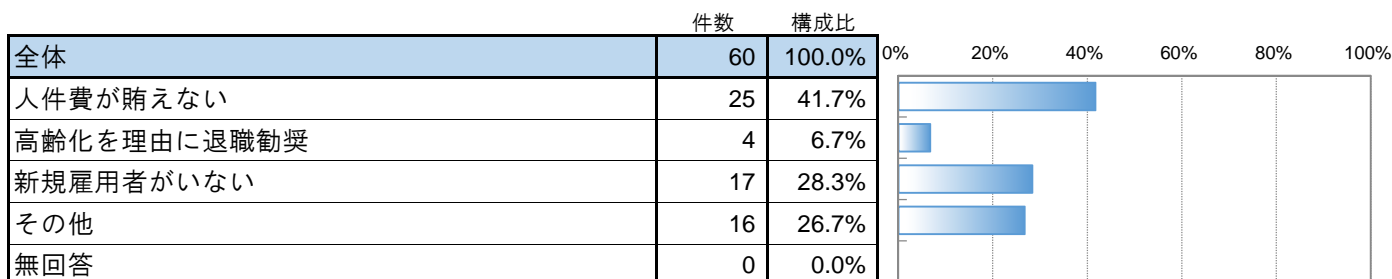
### Q35. 過去3年間の事務局専従者の人数の変化について



全体で見ると、「ほとんど変わらない」382件(57.5%)が最も多く、続いて「減少した」60件(9.0%)、「増加した」54件(8.1%)の順となっている。

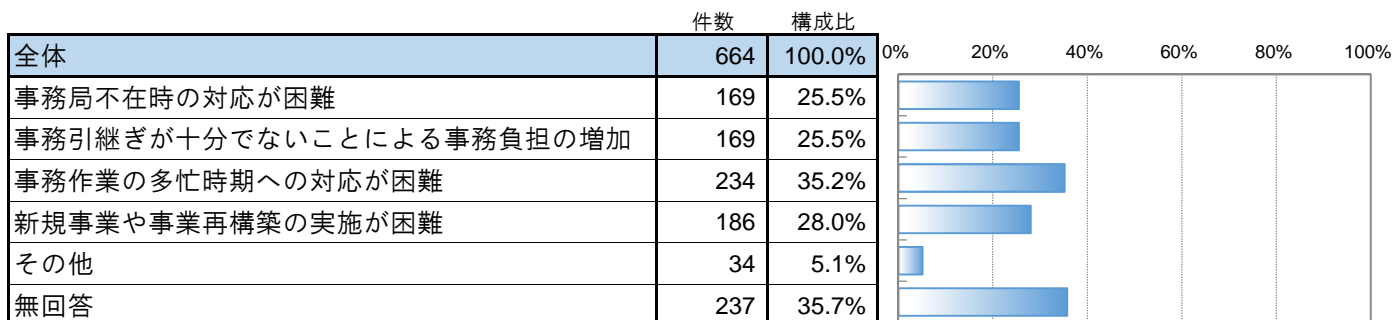
### Q36. 事務局専従者の人数が減少した理由

【集計条件】 Q35. 過去3年間の事務局専従者の人数の変化について…減少した



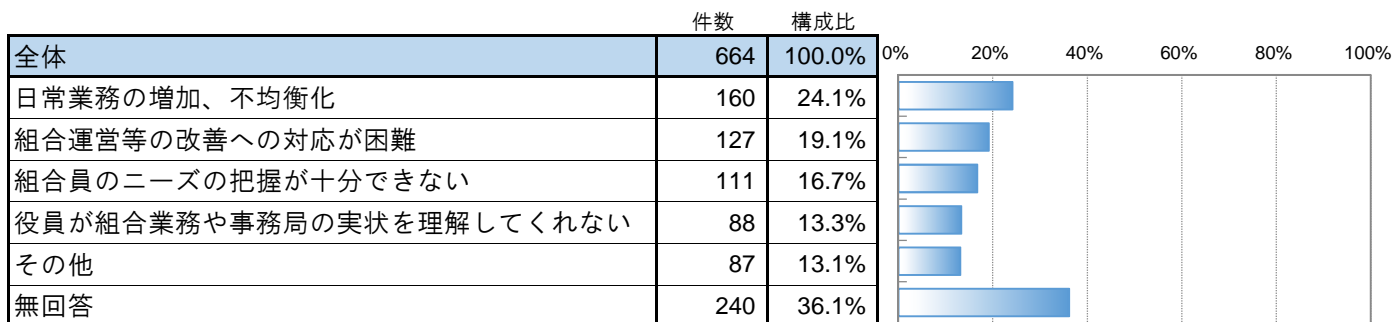
全体で見ると、「人件費が賄えない」25件(41.7%)が最も多く、続いて「新規雇用者がいない」17件(28.3%)、「その他」16件(26.7%)の順となっている。

### Q37. 事務局専従者の減少・正社員のパート化の問題点



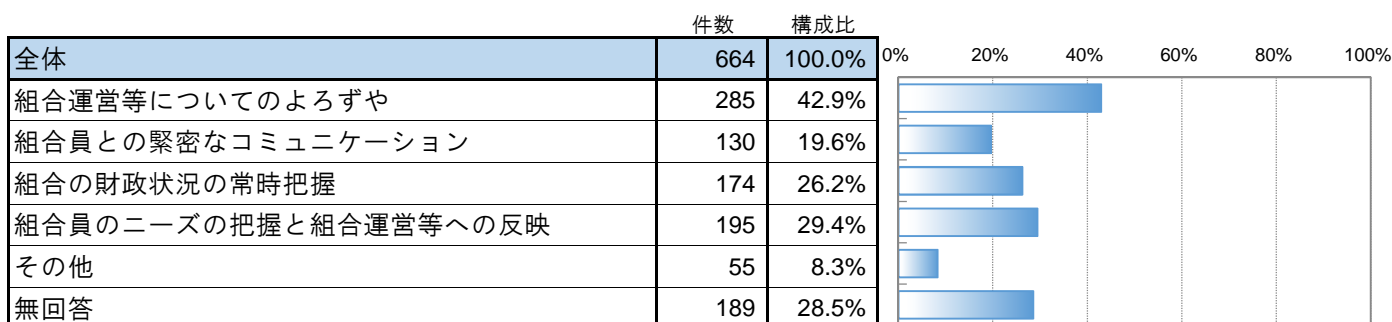
全体で見ると、「事務作業の多忙時期への対応が困難」234件(35.2%)が最も多く、続いて「新規事業や事業再構築の実施が困難」186件(28.0%)、「事務局不在時の対応が困難」169件(25.5%)、「事務引継ぎが十分でないことによる事務負担の増加」169件(25.5%)の順となっている。

### Q38. 現在の事務局が抱える問題点



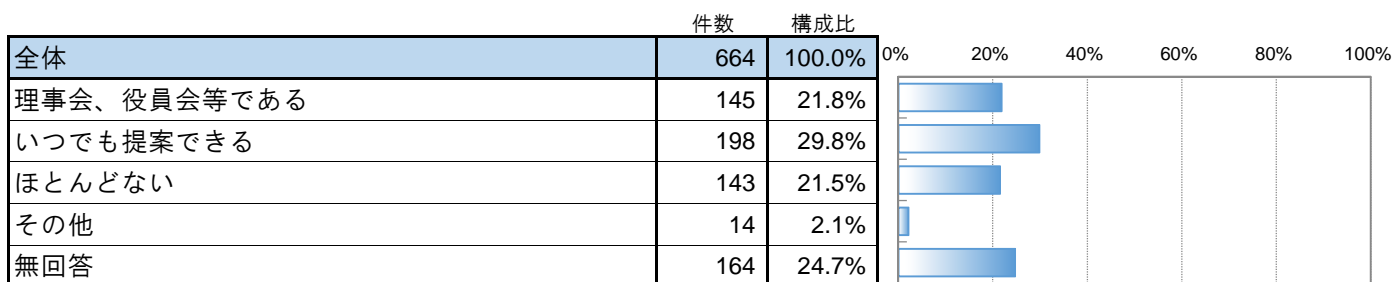
全体で見ると、「日常業務の増加、不均衡化」160件(24.1%)が最も多く、続いて「組合運営等の改善への対応が困難」127件(19.1%)、「組合員のニーズの把握が十分できない」111件(16.7%)の順となっている。

### Q39. 事務局が組合士に求めていること



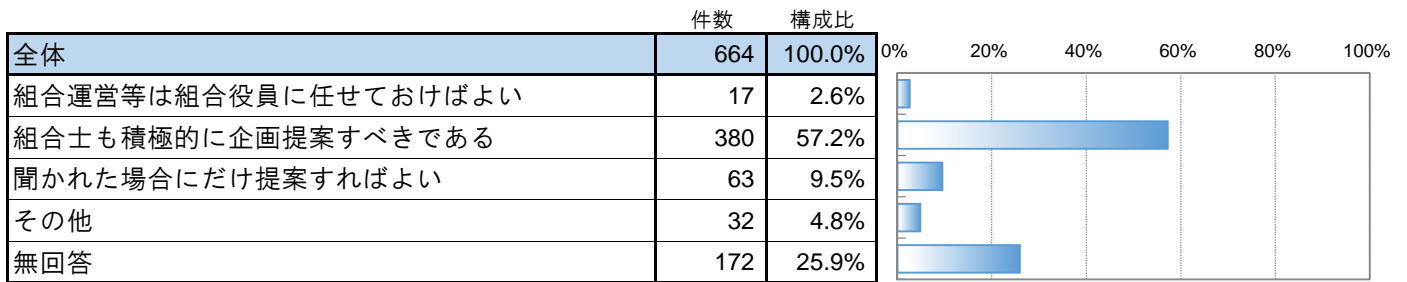
全体で見ると、「組合運営等についてのよろずや」285件(42.9%)が最も多く、続いて「組合員のニーズの把握と組合運営等への反映」195件(29.4%)、「組合の財政状況の常時把握」174件(26.2%)の順となっている。

### Q40. 組合運営等について企画提案する機会の有無



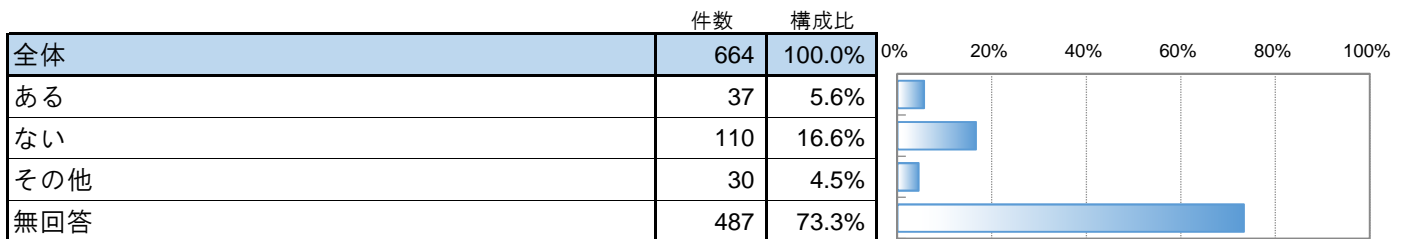
全体で見ると、「いつでも提案できる」198件(29.8%)が最も多く、続いて「理事会、役員会等である」145件(21.8%)、「ほとんどない」143件(21.5%)の順となっている。

## Q41. 組合士が企画提案することについて



全体で見ると、「組合士も積極的に企画提案すべきである」380件(57.2%)が最も多く、続いて「聞かれた場合にだけ提案すればよい」63件(9.5%)、「その他」32件(4.8%)の順となっている。

## Q43. 組合運営等に今後携わる予定の有無



全体で見ると、「ない」110件(16.6%)が最も多く、続いて「ある」37件(5.6%)、「その他」30件(4.5%)の順となっている。